

2024-25年度クラブ目標

創立1986年

『思いやりがある 感謝のロータリー』



会長 阿部 克弘  
幹事 十文字 光伸



## 第1847回例会

2024-25年度国際ロータリーテーマ

令和7年4月3日(12:30~13:30)

○ソング

- 君が代
- 奉仕の理想

○スマイルBOX

- 阿部克弘会長（本日は会長エレクト研修報告会です。次年度に向けて頑張っていたいただきたいと思います。市川会員3分間スピーチ有難うございました。）
- 十文字光伸幹事（本日は藤田龍文会長エレクト、会長エレクト研修報告ありがとうございました。又、誕生日祝いありがとうございました。）
- 永野文雄会員（藤田会長エレクト、卓話ありがとうございます。重責ですが期待してます。）
- 関谷亮一会員（誕生日祝いありがとうございました。4月9日で81才の（青年）迎えます）
- 石川格子会員（久々の出席となってしまいました。次年度に向けても貢献できるよう調整して参ります。）
- 金田昇会員（いよいよ次年度の準備ですね。今年度あと3ヶ月もしっかり楽しんで次年度へ継ぎましょう。）
- 長克則会員（久しぶりの参加になってしまいました。スマイルさせていただきます。）
- 緑川直人会員（本日はありがとうございます。これからかわらねばなりません。）
- 居川孝男会員（職業奉仕が多くてなかなか参加出来ず申し訳ございません。結婚記念日のお祝いありがとうございます御座いました。）
- 湊洋子会員（たんじょう日プレゼントありがとうございました。）
- 沼田重一会員（先月、結婚記念日の花、ありがとうございました。二人で記念日忘れていました。いただいたその日だけ、優しかったです。来週は観桜会、よろしくお祈りします。）
- 宮本多加夫会員（今月は、誕生日と結婚記念日のダブルでお祝いいただきありがとうございました。）
- 大住由香里会員（誕生日のお祝いありがとうございます。今年は誕生日をロータリーの皆様と沖繩で迎える事となりました。幸せです。）

▶第1847回例会出席状況 (R7年4月3日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	54名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	19名
Ⓓ 全正会員数	73名
Ⓒ ①の出席者数	22名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	12名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	34名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	66
⑩ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	51.5%

▶例会日: 第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30~19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

## 本日のプログラム

### ■会長の時間

阿部克弘会長



皆さん、こんにちは。本日も忙しい中、出席をいただきまして誠にありがとうございます。4月といえば、ロータリーとは違いました世間ももう新年度を迎えて動き始まっております。いろいろと忙しい部分があるかとは思いますが、是非引き続きロータリーへの参加をお願い申し上げます。さて今日はですね、皆さんのところに前回おこなわれました盲導犬応援プロジェクトのアンケートの集計結果、これ山縣先生のほうでまとめていただいたものがメールで行ってるかと思えます。それについてちょっとだけお話をさせていただきたいと思えます。このように山縣先生のほうで集計を取っていただいてきちんとやりました。どこに出しても恥ずかしくないような内容になっております。それで参加者数とかは前回山口委員長のほうからも発表ありましたけども、大体アンケート集計の結果に載ってるのは82名というふうになっておりますが、1階で行われました動物のふれあいコーナーだけで帰ってしまった方も相当数いたらしいので100名前後の来場者ということになります。また、イベントの全体的にいかがでしたかということですが、ほぼ100パーセントの方が、良かった、まあまあ良かったという内容になっております。その中の理由の中に、盲導犬の役割をよく知らなかったが感動です、声掛けの大切さをしみじみ思いました、福島県の現状、犬・猫の殺処分日本一と知りびっくりしました、盲導犬の性質を知り一声かける大切さを知り実践していきます、鈴木祐花さんの生の声が聞けて大変良かった、テレビで見る以外で苦労話が聞けて良かったというような内容になっております。また、どうやってイベントを知ったかということなんですが、ポスターとか知り合いからの声かけが大体75パーセントくらいになっております。また、障がい者差別解消法施行法について知ってますかということ、またその取り組みについてどうですかということ、まだまだ取り組みが少ない、積極的な取り組みが必要だということが大体80パーセントを超えております。行政はもちろん人への理解を深める運動が足りていないと思えますとか、新聞やネット

でまだ断る店やホテルがあると見聞きすると残念だという内容になっております。あとは自由に当日の感想を書いていただいたようなんですが、鈴木さんが盲導犬と共に充実した生活をしていることに感動しました。身近に盲導犬ユーザーがいないのですがもっと盲導犬の理解を深められると良いと思いましたが、勉強になりました、飲食をやっているので盲導犬の入店が大丈夫だということを広めたいと思ったと、障がいのある方々が希望を持って動けるよう大切な応援プロジェクトだと思います、応援してますと。いろいろな感想がかかれておりますので、是非皆さんのところに先程も申し上げたようにメールで行っておりますので、一読をしていただければ大変ありがたいと思っております。本日はいろいろと誕生日のプレゼント、ロータリーの友とか読みどころ見どころなんかもありますので、私のほうはそろそろ終わりにしたいと思えますが、最後に入り口のところにですね、大船渡大規模山林火災の募金箱がありますので、まだされてない方は是非今日帰際に募金のほうをお願いしたいと思います。また今日は会長エレクト研修報告会が藤田龍文会長エレクトさんのほうから皆さんにありますので、是非次年度に向けての大切なことがいろいろ発表があるかと思えますので、期待をしていただければと思っております。会長の時間は以上とさせていただきます。本日もどうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。

### ■幹事報告

十文字光伸幹事



- ガバナーエレクト泉田征慶：カルガリー大会について
- 早川ガバナー事務所：2024-25年度ロータリー財団補助金報告書提出のお願い
- 日本事務局 業務推進室：環境月間リソースのご案内
- ガバナー早川敬介：2024-25年度「マスコミ懇談会」動画配信のお知らせと視聴のお願い
- 白河ユネスコ協会会長 小野利廣：ユネスコしらかわ（第31号）の送付について
- ガバナー早川敬介：大会記念誌及びDVDの送付について
- ロータリーインターナショナル：公共イメージニュー

ース：ロータリー公共イメージ向上に力を注ぐ

○(株)生駒時計店：CATALOG2025-26

○白河赤十字奉仕団委員長 安澤荘一：令和7年度白河赤十字奉仕総会の開催について

○白河ロータリークラブ2024-25年度会長 仁平賢司：令和7年度全国ロータリークラブ甲子園野球大会福島地区親善野球大会の開催について

## ■各委員会報告

### ●雑誌広報渉外委員会

緑川直人副委員長



改めまして、こんにちは。雑誌広報委員会から『ロータリーの友』の読みどころを説明させていただきます。まず横組みのほうからで7ページ開いていただきまして、特集環境

「目指せ！防災のTKB48」という見出しで書かれております。こちら何かといたしますと、その下に書いてあるんですけども、災害が発生したら、トイレ、キッチン、ベットの頭文字でTKBとなっております、これを避難場所に48時間以内に整備することを目指した取り組みということでございます。日本と同様にイタリアのほうも災害が多発している国でありまして、そのイタリアの国が主導してこのシステムを取り入れておられるそうです。日本とイタリアの比較というのが、その次8ページから載っておりますので比較という感じでちょっと眺めていただければ違いが出てくると思います。やはりこの防災時、防災の直接被害に遭われる方というのは沢山おられますが、その直接の被害の他にもやっぱり避難所の生活のストイシなり何なりの影響で亡くなる被害関連死という問題も多々ありますので、こちらのほうが少しでも被害に遭った方々が安全にというか気を休めて過ごせるような環境づくりをしていければなという考えがございます。こちら後で眺めていただければ為になる事が書いてありますのでお願いします。次、縦読みのほうでページ開いていただきまして、53ページですから縦の4ページになります。こちらが「身近な水から未来の地球を考える」という見出しになっておりまして、こちら水というのは本当に日本は水道ひねれば出てきますし、川も海も湖もということで豊かな自然の一つとして皆さん捉えておられると思いますが、やはりこれだけ自然災害とかそういったものが増えて、環境

的なものが増えてきた場合に、水というものを真剣に向き合う時期に来てるのかなとも思います。その中で横の7ページを見ていただきまして、我々の水の捉え方は4つあるというふうに捉えられてるそうです。まずは、資源としての水。二つ目が環境としての見かた。三つ目が多様な価値としての見かた。四つ目として資源としての見かたということで、それぞれからこう水を見た時に、本当に飲み水、水道ひねったら出てくる水だけではない側面が出てくると思います。いろいろ水害とかあとは地下水の問題とか最近多いので、ちょっとこういった事にも興味持っていただければなと思います。以上でございます。

### ●親睦活動委員会

沼田重一委員長

#### 【結婚記念日】

今井令雄会員、矢田部錦四郎会員、成井正之会員、宮本多加夫会員、居川孝男会員、佐藤幸彦会員、櫻岡敏之会員、島田修一会員、中嶋一貴会員、瀬谷隆志会員、渡辺道直会員、十文字俊之会員

#### 【誕生日】

関谷亮一会員、宮本多加夫会員、鳴島三夫会員、十文字光伸会員、緑川直人会員、大住由香里会員、上杉謙太郎会員、高田久美子会員、秋山ジョペル サロ会員



来週、観桜会、矢吹ロータリーとの合同例会となります。バスのほうは、新白河駅午後5時、白河駅5時となっております。何か変更ございましたらご連絡ください。

### ■3分間スピーチ

市川正人会員



こんにちは。市川でございます。昨年の10月に、前任の寺島の後任でロータリーに入会させていただきました約6か月となります。会員の皆さんにはご指導いただきながら、楽しく参加させていただいております。4月からは野球同好会に入会しましたので、まあ

ヘルニア、五十肩で体はボロボロですが足を引っ張らないように頑張っていきたいと思えます。現在、肩が痛くて、この前息子とキャッチボールしたら18メートル届かなかったんですが、5月31日の大会までには120キロ投げられるように頑張りたいと思えます。それでは、今回は金利について少しお話をさせていただきたいと思っております。皆さんご存じのとおり、昨年3月にマイナス金利が解除となりまして、政策金利は昨年の7月に0.25%。更に今年1月に0.5%へ引き上げとなっております。参考ですが、アメリカ、イギリスの政策金利は4.5%。中国は3.1%、インドは6.25%となっております。市場金利の上昇に伴いまして融資金利のベースとなります短プラが改定となっております。短プラは日銀の金利誘導水準や金利政策動向、業務価格水準などを総合的に考慮しまして金融機関ごとに公表、決定されております。マイナス金利解除以降、市場金利は上昇傾向にあります。こうした市場金利の動向を踏まえまして、調達コストや経費率、信用コストの水準、利ざやを総合的に考えまして適正水準確保のために金利や引き上げをさせていただいております。今後、お客様に対しての円滑な資金供給を第一に考えながら、適切な金利運営をおこなうと共に一層のサービス向上に努めてまいりますので、金利引き上げにつきましてご理解いただければと思えます。それでは3分となりましたので終わりにさせていただきます。

■本日のプログラム 会長エレクト研修会報告

●藤田龍文会長エレクト



皆さん、改めましてこんにちは。本日のプログラムということで、PETS研修の報告をさせていただきますと思えます。当クラブには、パスト会長が調べましたら現在20名まだ会員の中にはいらっしゃって

だいでるので、そのパスト会長の皆様はもれなくこのPETS研修を受けられたということで、それ以外の方はこのPETS研修って何なんだというのがわかりづらい方も沢山いるかと思えます。今日のプログラムは会長エレクト研修



会と書いてありますが、これがいわゆるPETS研修のこの出てます2024-25年度のPETS研修というのは(Presidents-elect Training Seminar)という意味で、それがエレクト会議ということの英語版の読み方になってるようでございます。来年度、こちらの写真にありますように右側の大柄の方が来年度のRI国際ロータリー、全世界の会長であるデ・カマルコ会長、ブラジルの方でございまして。職業分類は印刷業と聞いております。そして、その左手にいらっしゃる日本人のご夫婦が次年度の2530地区のガバナーであります泉田ご夫妻でございまして。こちら詳しいことはまた後程のページでお知らせしますが、このRI会長と次年度のガバナーはこちらの方々だということで、皆さんお見知りおきいただければと思えます。次年度のガバナー泉田征慶さんがガバナー



というこで、浪江ロータリークラブの所属でございまして。浪江ロータリーク



クラブは現在30人ぐらいのクラブで、先日もガバナーとお話させていただきましたが、ほとんどの方が浪江に住んでないそうです。まだ戻りきれてないということで、会社の法人の住所等は残ってるが、住んでる方はお一方もないような話で皆さん郡山市や福島市、仙台市のほうから集まったり、あとそちらのほうで例会をしながらガバナー輩出年度を迎えるということになってるようでございます。こちらがRI会長で、こちらが来年度のRIそして地区のテーマとなります。

「UNITE FOR GOOD」ということで、日本語に訳しますと「よいことのために手を取りあおう」ということとなります。これが来年度のこちらの看板のいろんなこのロゴにいろんな場所で使われると思えます。ロータリー歴長い方はこの



他に地区のテーマがあったりいろんなことが、地区のテーマ今年の場合だとまあちょっと表現が違うんですけど「ロータリーのマジック」というのがR Iのメッセージ。うちのクラブのメッセージ、今年度阿部会長のメッセージというのは「思いやりがある感謝のロータリー」ということで、両方ともメッセージなんですけども、次年度からはこれを統一しましょうということで「よいことのために手を取りあおう」と、この言葉が上にも下にも一か所に集約される。そういう方針でいくということになります。後程説明しますが、ロータリーの公共イメージの向上ということで、とにかくイメージを一つにしましょうということです。こちらのロゴマークにしても、メッセージにしても、幾つもあると皆さんが戸惑うということで、世界で共通にしましょうということで、来年はこの「UNITE FOR GOOD」と「よいことのために手を取りあおう」という言葉がすべての看板に出てくるということをお覚えていただければと思います。とにかく、公共イメージをアップするということと会員の増強というのが、来年のロータリーの国際的なところと地区のところでもとても増強されるところで、そのイメージを先程も言ったようにイメージを統一するというのでこの左側のこのロゴで決定してやりましょうということです。赤い斜線引いてあるのは今までの、地区かクラブのメッセージとか目標が入ってたんですが、全国共通でこの言葉でいきますよというご指導になってきます。そのまた翌年はどういうR I会長の方針がどうなるかわかりませんが、こういった流れでいくということになっております。会員増強ということで、とにかくR I会長からも会員の増加ということじゃなくて増強ということで、会員の質を高めたりもちろん数も増やしましょうということになります。今全世界でロータリアンはおおむね120万人いるそうです。そして、毎年全世界でいくと15万人から20万人の方が新しくロータリーに入られてるそうです。そして、15万人から20万人退会してるそうです。ですから、ここ数十年来約120万人の方が同じ感じで推移してるということで、世界的な統計ではそう



なってるようですけども、これが私どもの2530地区になりますと何故かこの3年後の会員数ということという計算かちょっとわかりませんが、現在2300人ぐらいいるんですが3年後は103人減って2199人になってしまうであろうという、ちょっと下がり基調ですね。4.5ポイント下がるような指数を地区のほうでは出してるようです。そして、この3年間で入ってくるであろう方は771人。そして、退会するであろう方が874人ということで、世界的なデータよりは控えめな退会者のほうが多いということのデータになってますので、このままでいけば2530地区は間違いなく減るであろうという計算になってるようです。当クラブはありがたいことに何故か増え基調ですから、そういったこの心配はないんですが、当クラブだけの問題ではありませんのでそこは尚気を付けて

会員数	2302人
3年後の会員数	2199人
増減数	-103人 (-4.5%)
3年間の新会員数	771人 (33.5%)
3年間の退会者数	874人
新会員の退会者数	209人 (23.9%)
新会員の退会率	27.1%

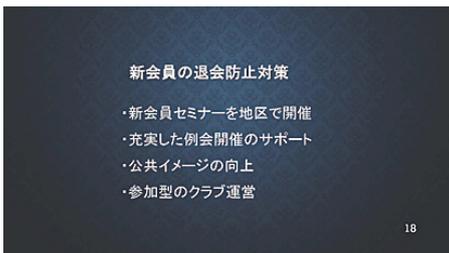
やはり数が多くて質が悪いというのも良くありませんし、では質を重視して数が減ってしまってもというのもそちらも良くありませんので、その辺のバランスを取った会員の増強というのを来年度も強くやるようにということで、私もその辺は同感しております。実際、データ上ですと入った方の新入会員の30%ぐらいが2年以内に退会するそうです。そして、新入会員の中の70%が5年以内に退会してしまうそうです、データ上。ですから、私どもやはりロータリー歴が長かったり、運営する側になった時にはやはり新入会員を沢山来ていただくのはいいんですが、入ったあとのケアですね。それが2年から5年間しっかりケアをして、ロータリーの楽しさだったり有意義性というのを根付かせれば、もういわゆるこっちのもんだということで辞める辞めないのレベルじゃなくロータリー活動に専念してくれる人が育つであろうということでそちらも強く、来年度だけの話ではありませんがそういったところを強く調整して、とにかく新入会員のケアというのをしていければいいかなと思っております。そして、こちらが来年度泉田ガバナーの事業方針となります。ロータリーの理解を深める活動。そして、先程からも何回も出てます公共イメージの向上。そして、充実した例会の実施に為の支援ということで、こちらが三本柱で

やってきますということです。こちらもう皆さん聞き慣れた言葉ですので、もうこのままこちらを推進してください。ただ、その中でもう



一つちょっと強力にやってこうというのが、こちらの新入会員のやはり退会防止の対策ということで、今ほど話したような新入会員をケアして、なるべく例会にも参加して事業にも参加して定着率を上げようというのがやはり次年度の泉田ガバナーの強いお考えのようです。公共イメージの定着ということで、やはり先程も言ったようにこのマークですね。この辺をしっかりとこうということで、作っていただいて申し訳なかったんですがこういうマークはなるべく新しい会員の方は、これ前のロゴなんですね。こういったのはなるべく目につかない所にしながらやってきましょう。

それをどんどんやってって公共イメージを定着させないと駄目ですよというのが



強くあるようです。コロナの震災以来ですね、ロータリーを知ってるか知ってないか、ちょっとこの中にちゃんとした数字入ってるんですけど、ちょっとうる覚えなんです。この公共イメージで統一したブランドのロゴを使って皆さんにイメージさせましょうということで、さっき渡部勝也さんからも聞かれたんですけど、これどっちが本当なんだということでちょっとこれ見づらいんですけども、上が公式かな。下が簡易。「INTERNATIONAL ROTARY」と書いてるか書いてないかだけなんです、ここが。ちょっとこの辺も一本化すりゃいいのになんて思ったりもしますが、これが公式のロゴで徹底していくということです。そして、これが誇りのシンボルということでロータリーがない時は徹底してこれを使ってくださいよということです。それでロータリーの資料の中で、こういったのをやらないでねというのをしきりに、どこ違うも何もないんですけども、日本の国旗と台湾の国旗の間にロータリーマークを付けてしまって、なん

となく独自のマーク作ってしまっていると。こういうのもなるべく避けましょうよということです。あとはこの右側のどこかの国のクラブのマークなんですが、独自ではなるべく作らないで、これですね、正しいのはね。ロータリー、そして「Club of Somewhere」ということですから「Club of SirakawaWest」というのが正式なので、これを徹底的に守りましょうよということです。そして、お藤元の米山記念館のマークも違うよということ、これは前のロゴです。ちょっと小さいんですが、上にこうこれです。これは今、現在の米山梅吉記念館のパンフレットですが、この辺も含めて意識して直していきましょうよということです。この辺がやってくとどういうデータがあるかということ、このロゴマークで見たことあるかないかというデータ取りますと、約19年20年と23年24年のデータですが3ポイントくらいマークは見たことあるよという意識が一般の方には付いているようです。ですから、この辺を徹底してやってくことによって、まず見たことがあったり意識をしてもらおうというのが大事じゃないかと。その他に、ロータリークラブという団体見たり聞いたりしたことありますかということ、マークの認知度上がっているのにここはないんですね。ここ7%8%くらい下がっちゃってるんですね。こういったところをどんどん統一して、できればポイントを上げてくようにしましょうよというのが公共イメージの向上というのに繋がってくと。ここもそうです。どんな活動してるかということ、32%~32.8%なので減ってはいないですけどもそこまで増えてないということですから、一部の方だけが一部のところで知ってるということで、ここをあと何ポイントか上げてく努力も必要じゃないかと思っております。ロータリークラブ、ここは会員の増強とかそういった部分も関連してますが、ここはほとんど変わってないと、20%ぐらいしかないということですね。ここが、友人、知人、家族、そして新聞ということで、多分コロナ過の影響だと思うんですね、この辺はね。コロナ過の影響で友人、知人とか外出の制限があったのでそちらが減って、メディア系が少し増えたんですが、この辺も告知するにはやはりこういった部分を来年も多く使うべきでしょうし、ロータリーを広める時にはやはり友人、知人とあと家族の理解を得ながら、いろんなところでロータリーのことを知って広めていくという活動は、こちらも上げる努力は来

年してきたいと思ってます。そして、とにかく大事なものは例会の出席ということが大事だと。私も入りたての頃はですね、もう会費払ってんだし、もうそっとしておいてよと。行ける時にいきたいよという感じが強かったんですが、やはり何年間か役職をいただいたり出席するようになってから、やはり例会は本当に大事ななというのはだんだん感じるようになってます。今になってないとちょっとまずいです。まずいです、そこをこう如何に先程お話したように2年から5年で辞められちゃう前にその大事さを覚えていただく、そういったところ。ですから、昔は義務だともちろん言われましたし、最近の若い方だとこれは権利なんだと。会費払ってるんだから、来ようが来まいがそれはいいんじゃないのという権利を言う部分もありますし、先輩方では例会出席はもう義務なんだと。出欠取るなんてと昔ありましたね。来るの当たり前なんだから、出欠なんかいらなんだと教えられた時もありました。ただここ最近の新しい言葉なのかな、昔からあったのかちょっとあれなんです、規則的例会出席の原則ということで、例会を規則的にやり、皆さんが習慣的に来られるように。その言葉は読んでいただけるかと思いますが、そのカッコの所です。忙しければ忙しいほど例会に出よ。そして、絶えず自分がどんどん高まっていくそのエネルギーを与えるのが他のロータリアンということで、やはりロータリーの例会とか事業に参加した時に、事業そのものの崇高さも大事ですが、そこに来てたまたまこうテーブルで隣にあった先輩たちとちょっと一言二言でもいい話を聞けたとか、いろんな話を先輩に話が聞けたというのの大事さとかそこを一回味わうと、とても例会に来る機会が増えるんじゃないかなと感じます。それが当クラブはホームミーティングが尚もっと集約した部分でしょうから、その辺をより強く新しい新規の事業をいろいろするというよりは、そういった基本に立ち返って例会とホームミーティングとを厚く充実したものになればいいかなというのを来年はちょっと意識してやってこようと思えます。そして、究極なのがこの一番下の「心を求めて例会にいたり境地を得て例会を去る」という究極ですね。これぐらいまでなれば例会に出てくる意味だったり、参加する意義が自分自身でこう確立できるのかなと。こちら小堀さん、ロータリアンの方で中央大学の名誉教授をやられた方のお言葉のようです。そういっ

たことで、基本に忠実にしながら尚且つ中身を充実して意識でやってきたいと思えます。そういったことで、来年は例会やそういったことを大事にするということが大事になりますし、これ最後のほうになりますが、来年は金田ガバナーエレクトを輩出するというところで、地区の運営に関しても私どものクラブはいつもの年よりもアンテナを高くしてお手伝いする年になるということで、こちらが地区の公式行事のガバナーエレクトが主導する行事というセミナーですね。慣れてらっしゃる方もわかっているかと思いますが、こちらは来年度の後半、2月3月4月5月くらいの来年度からもう直前のガバナーが主管する大きいセミナーがもう来年度に待っております。ですので、なんとなくこう来年は周年で、翌年はガバナー金田さんを応援する年だなんて思っているとそうでもなく、来年の周年の後半はもうそこからもう金田ガバナー年度の支援が強く始まるということです。私もちょっとエレクトの段階からいろんな行事を仕切るというのは本当に恥ずかしながらつい最近知ったんですが、この二番目にある会長エレクト研修ですね。これ今日報告させていただいてるPETSのセミナーですが、もうその段階ではもう青木大君が参加する時にはもう金田ガバナーエレクトは主幹して白河の地で、もちろん地区の委員、役員の方も沢山お手伝いしますけども、白河西ロータリーも沢山のお手伝いが必要だということで。私が今回参加した時に浪江ロータリーの方、多分全員で30人ぐらいいないんですが、浪江ロータリーの方はおそらく20人以上はお手伝いというか設営のスタッフに携わっておいしたので、来年はその部分が白河西が担うということになります。そういったところも含めて来年は40周年ということで、7月に方針等は詳しくお知らせしますが、敢えて言うならば特に変わったことは敢えてしません。記念式典と懇親会。ただ、今までよりも例会やホームミーティングや今までの事業にしっかりと肉厚を付けて40周年の記念と感謝を皆様にお知らせするというのをやりますし、もう後半からはもう地区の行事に全力でお手伝いすると金田ガバナーエレクトを応援するのも一つの周年事業ということで、周年はこれで40周年ということですから何回目かの周年ですけども、ガバナー輩出は白河西ロータリー始まって以来の輩出ですし、おそらく次また白河西にそんなチャンスがある時には、おそらくほとんどの方はここにはいらっし

やらない年数がかかると思いますので、こういった貴重な機会ですから来年はいろいろな経験が皆さん出来るかと思っておりますので、充実した来年の今頃には充実したい疲れを残して終わればいいかなと思っておりますので、そういった部分で来年一年間ご協力いただければと思います。それでは、報告は以上にさせていただきます。ありがとうございます。

●金田昇ガバナーノミニー



皆さん、こんにちは。今ほど、次年度会長であります藤田君からPETSの報告がありました。PETSというのは、地区の三大セミナーの中で最も大切な一つの各クラブをしっかりとまとめてくためのスタートということで、次年度の会長さんと心をついにし目的を一緒にするというふうな事業であります。先程、昼に藤田さんのほうから事細かにご説明いただき、また次年度わたくしも含めて地区に対する思い入れを語っていただきました。本当にありがとうございます。身に余るというか、引き締まる思いで聞かせていただきました。次年度は私たちのクラブがそれを主宰しなくちゃならないということと同時に、それに対して皆さんに対して私自身も心をしっかりと持って、一つになるように努力していきたいなと思っておりました。次年度、40周年も抱えています。そういう意味では、クラブの規模を73名という福島県内でも5本の指くらいですかね。5番目か6番目くらいの規模のクラブです。規模に負けなように恥じないようにしっかりと運営していきたいなと思っておりますので、ご指導お願いいたします。本日は藤田君、ありがとうございました。

■閉会点鐘

阿部克弘会長

皆さんもご存じだと思うんですがカメラがですね、ズームが利くようになりまして、また左右にも動くようになっておりまして、次年度、次々年度に向けてIT委員会もバージョンアップしておりますので、是非ご期待をいただければなというふうに思っております。閉会します。ありがとうございました。

4月3日 ～本日のメニュー～



- ・小松菜のお浸し
- ・桜海老と野菜のかき揚げ 天つゆ、ぼうず
- ・若鶏もも肉のピリ辛照り焼き
- ・白河産こしひかり
- ・味噌汁
- ・蕪の浅漬け
- ・水菓子

第11回理事会 議事録

●報告事項

1. 4月プログラム変更について

4月10日ゲスト卓話と4月24日観桜会が変更になる。それに伴い4月10日理事会を本日4月3日に変更させていただきました。

2. 令和7年大船渡大規模山林火災支援のお願いについて

支援締め切りの関係上、理事会承認前に募金活動を行いました。

3. 4月10日矢吹ロータリークラブ合同観桜会予算について

会費7,000円の内、個人負担4,000円、会負担3,000円の割合で支出します。観桜会予算は年度予算で承認済みにつき、報告事項となります。

●審議事項

1. 令和7年大船渡大規模山林火災支援のお願いについて

義援金として45,770円が集まり、西ロータリークラブ渉外費予算から54,230円を支出し金100,000円支援する事に全員一致で承認。

2. 白河西ロータリークラブ クラブバナー制作について

(株)オクトンにて100枚269,500円で制作する事に全員一致で承認。

■D2530地区運営準備委員会

4月4日 (PM6:30) 東京第一ホテル (3階会議室)

